

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

幅広い社会課題に資金調達・資金循環機能をはじめとしたソリューションを提供するグローバルな総合金融・情報プラットフォームへ進化し、持続可能な社会と経済発展に貢献。

ROE
18.0%以上ETF等売買代金
30%増ETF等純資産
30%増

② 中長期の経営戦略

1. 日本株市場の新時代を切り拓く

上場会社の自律的な価値向上促進、投資しやすい環境醸成、エクイティ・オプション市場振興。

3. デジタルイノベーションを共創

データサービス次世代化、AI等先端技術積極導入、業界全体の課題解決に向けた貢献。

2. 総合プラットフォーム化へ邁進

アジアにおける機軸マーケットへの進化、金利関連商品・サービス強化、エネルギー関連商品振興。

4. マーケット・トランスフォーメーション

短期金利先物上場、デリバティブ市場祝日取引開始、DLT技術やセキュリティトークンプラットフォーム実装。

③ 対処すべき課題

① 市場インフラの安定提供

- ・ 経済情勢・金融政策・地政学リスク変化への対処が必要
- ・ 環境の不透明性・不確実性から生じるリスクへの的確な対応
- ・ 基幹システムの安定的提供とレジリエンス発揮

② 市場関係者との連携強化

- ・ 取引参加者・上場会社・システムベンダーとの一層の連携が重要
- ・ セントラル・マーケット運営者としての継続的な安定運営

③ 資産運用立国への貢献

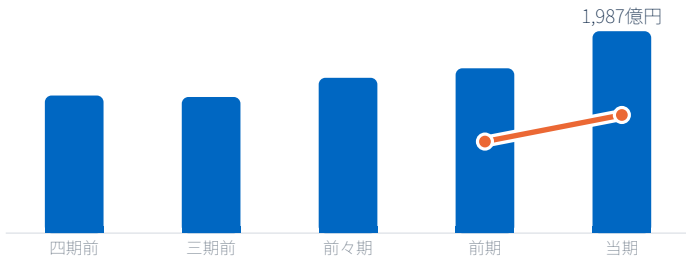
- ・ 新NISAスタート等に対応した役割発揮が必須
- ・ グローバルに日本マーケットの魅力を発信する必要性
- ・ 人的資本への継続的投資を通じた人材力向上

面接で使えるポイント

- ・ Target 2030で、グローバルな総合金融・情報プラットフォームへ進化を目指している点。
- ・ 中期経営計画2027で3つの重点テーマ設定。ROE18.0%以上を経営目標に掲げている。
- ・ アジア太平洋地域での機軸マーケットとして、世界でも重要な市場の一つであり続ける野心的な方針。

証券コード 8697

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,987億円営業利益率
58.5%財務健康度
57点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 59.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,113万円

その他金融業内 2位/38社

平均年齢
46.8歳

その他金融業内 3位/38社

平均勤続
19.8年

その他金融業内 2位/38社

女性管理職
10.4%

その他金融業内 23位/27社

男性育休
72.4%

その他金融業内 20位/22社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

